

令和元年度第3回大人のためのブックトークを開催しました

令和元年9月28日（土）、第3回目の「大人のためのブックトーク」を開催しました。今回は、国内外の道徳に関する考察から先生ご自身の体験談、最近話題の小説に至るまでユーモアを交えた楽しいトークでご紹介いただきました。

小林 昌廣 IAMAS 教授によるブックトーク

<当日の紹介された本>



「ドイツの道徳教科書」

ローラント・W・ヘンケ／著，濱谷佳奈 監訳
明石書店 （2019年）

「キリン解剖記」

郡司芽久／著 ナツメ社 （2019年）

「渦」

大島真寿美／著 文藝春秋 （2019年）



岐阜県図書館 尾関 貴理子 係長による おすすめ本の紹介

<当日の紹介された本>

「文体練習」

レーモン・クノー／著，朝比奈弘治／訳
宝島社 （2010年）

「KEEP ON DREAMING 戸田奈津子」

戸田奈津子／著，金子裕子／著
双葉社 （2014年）

「動物翻訳家」

片野ゆか／著 集英社 （2015年）



○感想等

- ・全くちがうジャンルの本3冊とてもおもしろかったです。キリン解剖記読んでみたい。
- ・キリンの頸椎のことや血圧のお話がとてもおもしろかったです。
- ・昨年より、是非一度は拝聴したく思っていました、都合が合わず今回になりました。毎月一回の頻度でもよいのではないのでしょうか。小林先生の話も約1時間で丁度良い長さと思います。「共有」は私も嫌いです。小林先生のお話は、高校生に聴いてもらった方がいいですね。
- ・ねむくなるかと思っていたが、面白くてあっという間に終わってしまった。
- ・尾関さんの『文体練習』はジャンルの印象より興味深かった。関西弁を小林先生の朗読で聞きたかった。『ドイツの道徳教科書』は授業をする先生の質が良いのだと思った。思い出すのは小学生の頃の道徳では、偽善者を育成する（物語を読んで良い人を良い人と言う）教科だと思った。キリンも渦も先生の話が教務深く面白かった。機会があれば読みたい。それぞれ3冊のTシャツよかったです。今度は大阪弁で講義してほしい♪
- ・7月に参加できなかったのが今日は4か月ぶりでした。とても楽しく参加できました。
- ・『文体練習』読んでみます。“自分もできそう”となる読書あるある。
- ・『渦』読んでみたくなりました。来月4日名古屋で文楽みて来ます。
- ・知らないことが多い私ですが、とてもわかりやすい説明で楽しかったです。テンポが良く、あっという間に過ぎました。ありがとうございました。Tシャツ3回も着替えられたこともびっくり。
- ・知らない話色々楽しい時間を持てたこと嬉しく思います。
- ・遠方なので中々来られませんが、やっと来られて大満足です。1冊の本でこれほど知識を得られるとは驚きでした。次回も参加したいと思います。
- ・大変おもしろかったです！
- ・『キリン解剖記』の話はおもしろかった。一度読んでみたいと思った。文楽の話も変化に富んでいてよかった。